

令和4年度 企業局事業の決算概要

R5.5.31 企業局

1 業務量・損益

(消費税抜き)

区 分		令和4年度 (A)	令和3年度 (B)	増 減		令和4年度予算 (達成率)	
				(A-B)	(A)/(B)		
電気事業	電力量	276百万kWh	315百万kWh	△39百万kWh	87.6%	294百万kWh (93.9%)	
	経常収益 (a)	3,890百万円	3,559百万円	331百万円	109.3%	3,601百万円 (108.0%)	
	経常費用 (b)	2,711百万円	2,821百万円	△110百万円	96.1%	3,451百万円 (78.6%)	
	経常損益 (a-b)	1,179百万円	738百万円	441百万円	159.8%	150百万円 (786.0%)	
	純利益 (a-b)	1,179百万円	738百万円	441百万円	159.8%	150百万円 (786.0%)	
水道事業	給水量	末端	1,912万m ³	1,926万m ³	△14万m ³	99.3%	1,928万m ³ (99.2%)
		用水	2,949万m ³	2,934万m ³	15万m ³	100.5%	2,956万m ³ (99.8%)
	経常収益 (a)	5,345百万円	5,336百万円	9百万円	100.2%	5,276百万円 (101.3%)	
	経常費用 (b)	4,857百万円	4,689百万円	168百万円	103.6%	5,141百万円 (94.5%)	
	経常損益 (a-b)	488百万円	647百万円	△159百万円	75.4%	135百万円 (361.5%)	
	純利益 (a-b)	488百万円	647百万円	△159百万円	75.4%	135百万円 (361.5%)	

2 設備投資

(消費税込み)

区 分		令和4年度 (A)	令和3年度 (B)	増 減		主な増減理由
				(A-B)	(A)/(B)	
電気事業	収 入	3,999百万円	2,731百万円	1,268百万円	146.4%	企業債借入の増 (1,267百万円)
	企業債	3,920百万円	2,653百万円	1,267百万円	147.8%	
	寄附金 (信州Green電源 拡大プロジェクト)	50百万円	50百万円	—	100.0%	
	支 出	5,920百万円	4,598百万円	1,322百万円	128.8%	基幹発電所の大規模改修 工事に伴う建設改良費の増 (1,573百万円)
建設改良費	5,249百万円	3,676百万円	1,573百万円	142.8%		
水道事業	収 入	2,493百万円	2,016百万円	477百万円	123.7%	企業債借入の増 (525百万円)
	企業債 (うち末端給水)	2,294百万円 (2,025百万円)	1,769百万円 (1,465百万円)	525百万円 (560百万円)	129.7% (138.2%)	
	支 出	4,393百万円	4,851百万円	△458百万円	90.6%	用水供給事業における設備 増設・更新工事の完了に伴 う建設改良費の減 (△806百万円)
	建設改良費 (うち末端給水)	2,778百万円 (2,400百万円)	3,292百万円 (2,108百万円)	△514百万円 (292百万円)	84.4% (113.9%)	

3 流動資産等の状況

区分	流動資産			流動負債			流動比率	
	令和4年度 ①	令和3年度 ②	増 減 ①-②	令和4年度 ③	令和3年度 ④	増 減 ③-④	令和4年度 ①/③	令和3年度 ②/④
電気 事業	5,514百万円	5,879百万円	△365百万円	931百万円	1,880百万円	△949百万円	592.3%	312.7%
水道 事業	7,603百万円	6,424百万円	1,179百万円	2,969百万円	2,458百万円	511百万円	256.1%	261.4%

4 経営指標

区 分		指 標	令和4年度	令和3年度	類似団体平均
電気事業		経常収支比率 (経常損益)	143.5%	126.2%	131.2%
		有形固定資産減価償却率 (施設の老朽化度合)	53.7%	54.8%	60.7%
水道事業	末端 給水	経常収支比率	110.7%	113.1%	112.3%
		有形固定資産減価償却率	48.6%	48.1%	50.7%
	用水 供給	経常収支比率	108.3%	116.0%	112.5%
		有形固定資産減価償却率	61.0%	58.7%	58.5%

令和4年度

長野県企業局事業の決算概要

電気事業

水道事業(末端給水、用水供給)

企 業 局

I 決算の概要

1 総括

- 電気事業では、基幹発電所の大規模改修等に伴う運転停止及び流入量の減少等により、電力量は予算、前年度決算をともに下回りましたが、損益は予算、前年度決算をともに上回り、11億7,818万4千円の純利益となりました。
- 水道事業では、末端給水事業においては、給水戸数は増加したものの、戸当たり水量が減少したため、給水量は予算、前年度決算をともに下回りました。用水供給事業では、悪天候による取水障害により、一時送水制限を行ったことから、供給量は予算を下回りましたが、前年度決算は上回りました。損益は、末端給水事業、用水供給事業ともに予算を上回りましたが、それぞれ、前年度を下回りました。合計で4億8,755万1千円の純利益となりました。
- 企業局全体の損益は、16億6,573万5千円の純利益となりました。

(損益の状況は次頁参照)

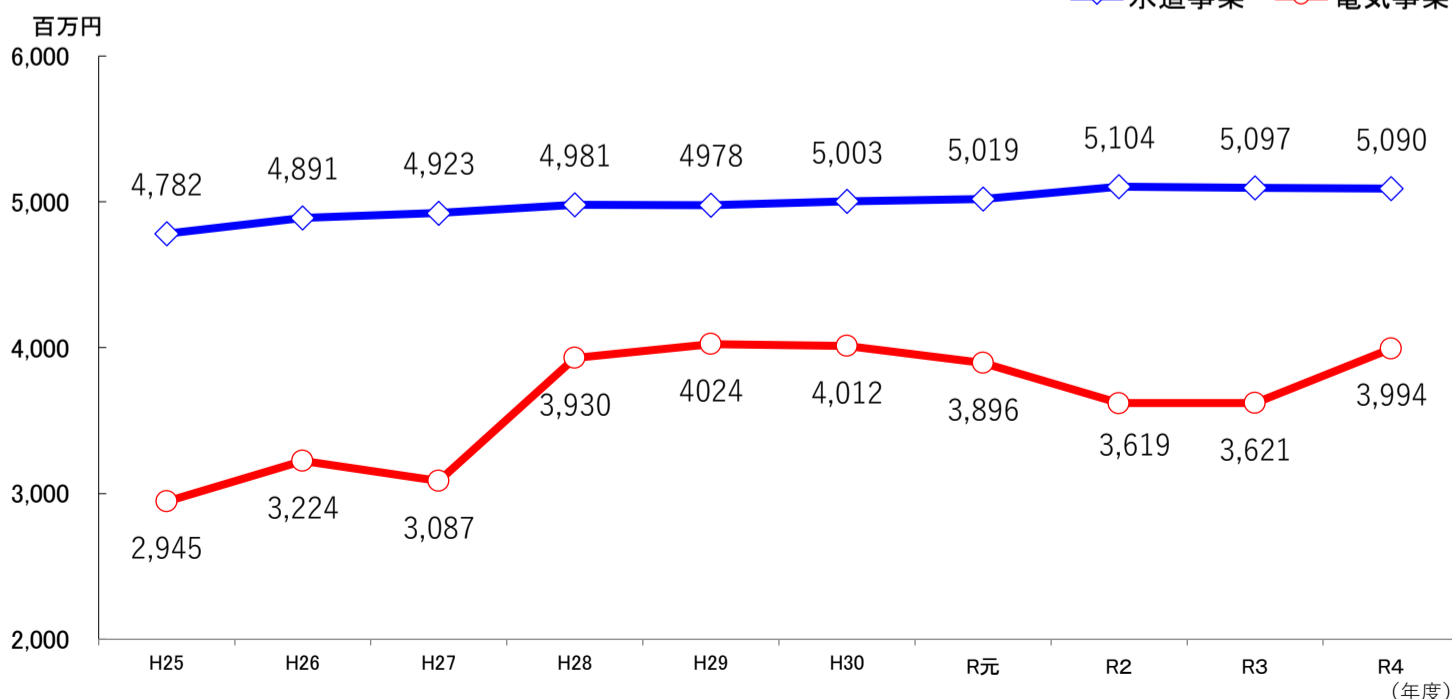
2 業務量及び料金収入の状況

()内は予算数値

(消費税込み)

		令和4年度決算 (A)	令和3年度決算 (B)	増減		
				(A)-(B)	(A)/(B)	
電気事業	電力量	2億7,640万3千kWh (2億9,334万5千kWh)	3億1,501万4千kWh	△3,861万1千kWh	87.7%	
	料金	39億9,380万5千円 (34億6,108万8千円)	36億2,078万7千円	3億7,301万8千円	110.3%	
水道事業	末端給水	給水量	1,912万1千m ³ (1,927万9千m ³)	1,925万8千m ³	△13万7千m ³	99.3%
		料金	36億5,046万7千円 (36億6,667万9千円)	36億6,430万1千円	△1,383万4千円	99.6%
	用水供給	供給量	2,948万9千m ³ (2,955万5千m ³)	2,934万2千m ³	14万7千m ³	100.5%
		料金	14億4,022万4千円 (14億4,346万円)	14億3,307万3千円	715万1千円	100.5%
	計	50億9,069万1千円 (51億1,013万9千円)	50億9,737万4千円	△668万3千円	99.9%	
合計	90億8,449万6千円 (85億7,122万7千円)	87億1,816万1千円	3億6,633万5千円	104.2%		

料金収入の推移



3 損益の状況

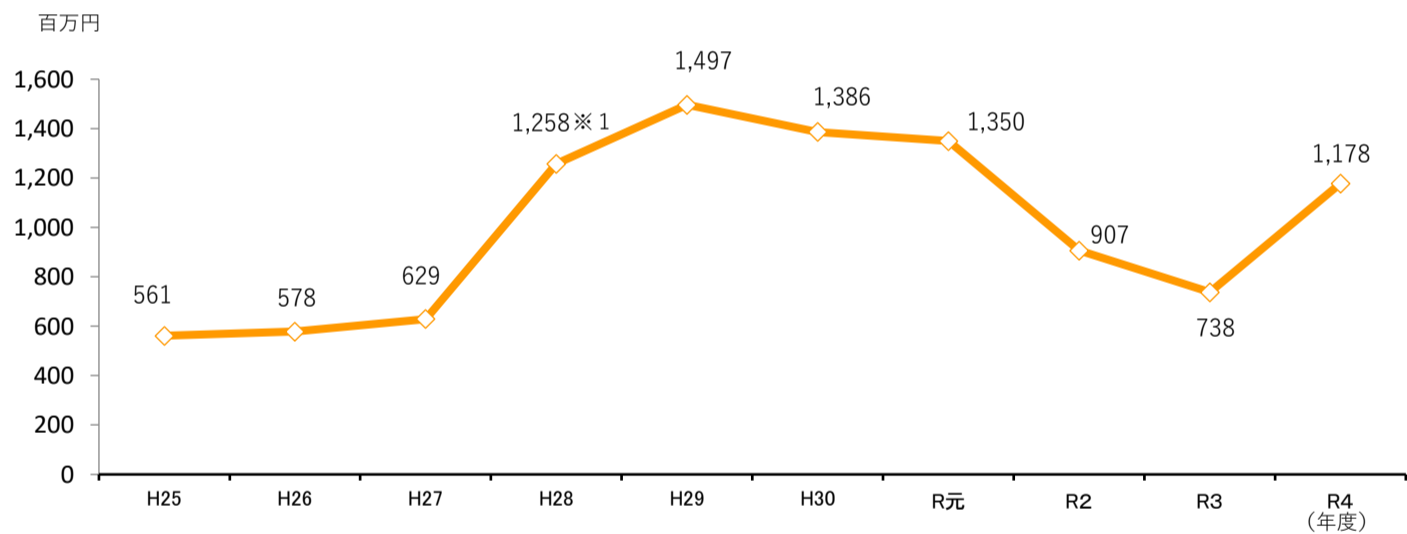
()内は予算額

(消費税抜き)

		令和4年度決算 (A)	令和3年度決算 (B)	増減		
				(A)-(B)	(A)/(B)	
電気事業	収益	38億8,953万9千円	35億5,927万6千円	3億3,026万3千円	109.3%	
	費用	27億1,135万5千円	28億2,127万2千円	△1億991万7千円	96.1%	
	損益	11億7,818万4千円 (1億4,977万6千円)	7億3,800万4千円	4億4,018万円	159.6%	
水道事業	末端給水	収益	39億2,586万3千円	39億6,056万9千円	△3,470万6千円	99.1%
		費用	35億4,683万8千円	35億299万5千円	4,384万3千円	101.3%
		損益	3億7,902万5千円 (1億938万5千円)	4億5,757万4千円	△7,854万9千円	82.8%
	用水供給	収益	14億1,878万8千円	13億7,532万4千円	4,346万4千円	103.2%
		費用	13億1,026万2千円	11億8,610万円	1億2,416万2千円	110.5%
		損益	1億852万6千円 (2,594万4千円)	1億8,922万4千円	△8,069万8千円	57.4%
	計	収益	53億4,465万1千円	53億3,589万3千円	875万8千円	100.2%
		費用	48億5,710万円	46億8,909万5千円	1億6,800万5千円	103.6%
		損益	4億8,755万1千円 (1億3,532万9千円)	6億4,679万8千円	△1億5,924万7千円	75.4%
合計	収益	92億3,419万円	88億9,516万9千円	3億3,902万1千円	103.8%	
	費用	75億6,845万5千円	75億1,036万7千円	5,808万8千円	100.8%	
	損益	16億6,573万5千円 (2億8,510万5千円)	13億8,480万2千円	2億8,093万3千円	120.3%	

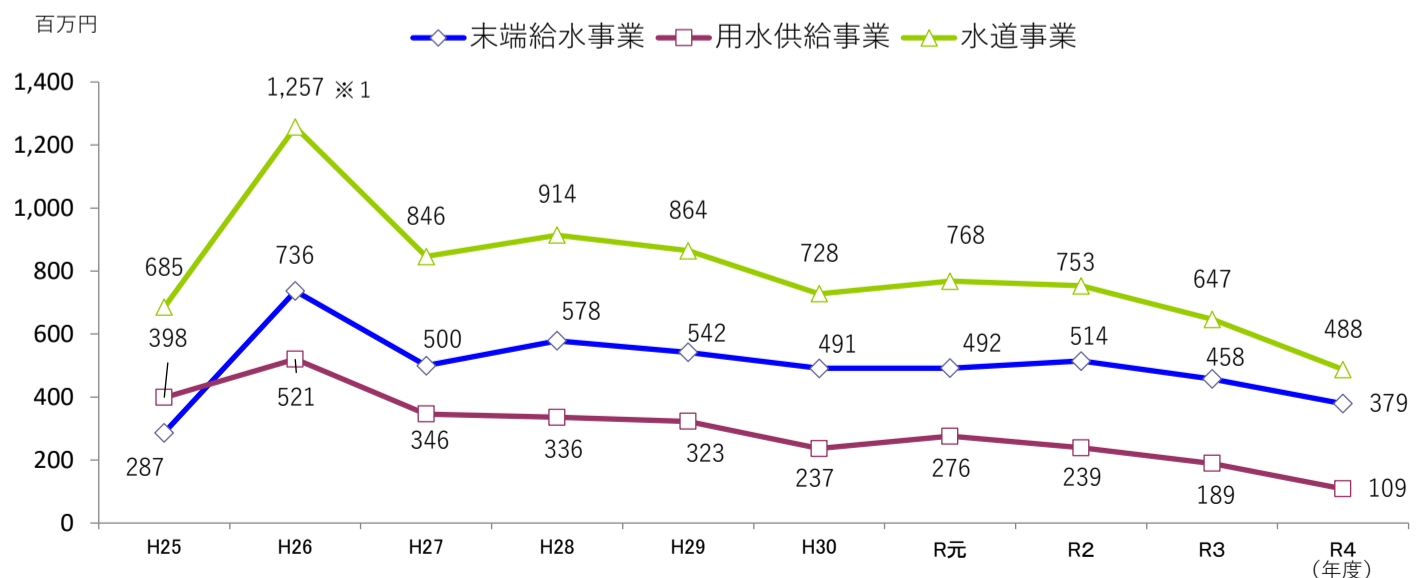
※ 電気事業、末端給水事業及び用水供給事業の決算額は、小数点第1位を四捨五入しているため、計及び合計と必ずしも一致しない。

【電気事業】



※1 【平成28年度】総括原価方式の廃止に伴う売電単価の改定(契約期間 平成28年度～平成31年度)

【水道事業】



※1 【平成26年度】会計制度の変更による修繕引当金の取崩し等 特別損益 4億5,885万2千円

Ⅱ 電気事業

1 業務量及び料金収入

- ・電力量については、基幹発電所の大規模改修等に伴う運転停止及び流入量の減少等により、予算及び前年度決算を下回りました。
- ・料金収入については、上記のような電力量減少の影響もありましたが、売電単価の上昇により、予算及び前年度決算を上回りました。

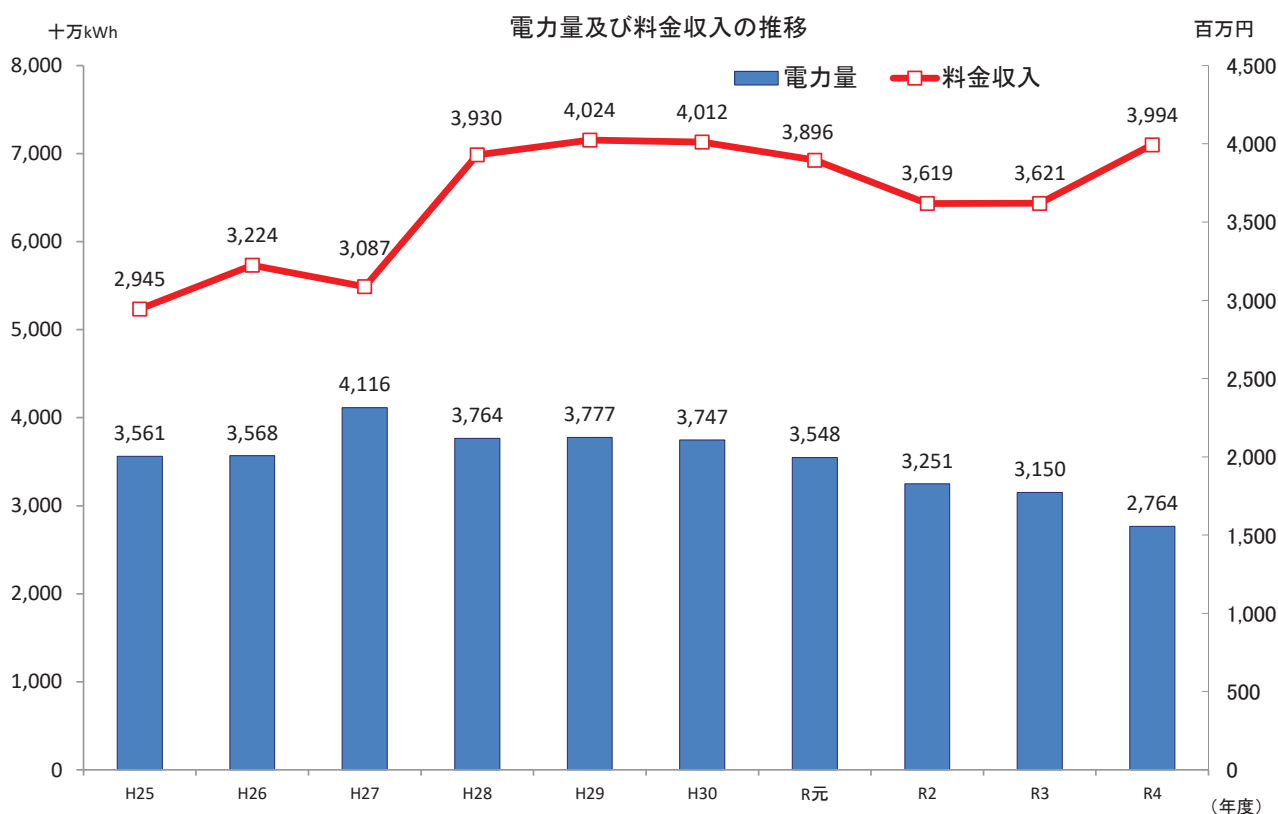
	令和4年度決算 (A)	令和3年度決算 (B)	増減	
			(A)-(B)	(A)/(B)
電 力 量	2億7,640万3千kWh (2億9,334万5千kWh)	3億1,501万4千kWh	△3,861万1千kWh	87.7%
FIT対象外	2億5,150万9千kWh	3億468万kWh	△5,317万1千kWh	82.5%
FIT対象	2,489万4千kWh	1,033万4千kWh	1,456万kWh	240.9%
料 金 収 入	39億9,380万5千円 (34億6,108万8千円)	36億2,078万7千円	3億7,301万8千円	110.3%
FIT対象外	32億6,113万2千円	31億9,747万7千円	6,365万5千円	102.0%
FIT対象	7億3,267万3千円	4億2,331万円	3億936万3千円	173.1%

(消費税込み)

※()内は予算数値

2 業務量及び料金収入の推移

- ・電力量は、天候及び発電所の改修工事等による運転停止の影響を受けてここ数年減少しています。一方料金収入については、電力システム改革による平成28年4月からの電力の小売自由化及び総括原価方式の廃止に伴う売電価格の改定により、それ以前と比較して増加しています。



3 収益的収支

- ・ 収入は、電力量減少の影響がありましたが、売電単価の上昇等により、前年度決算を上回りました。
- ・ 支出は、修繕費等の支出が見込みより少なかったこと等により、前年度決算を下回りました。

(消費税込み)

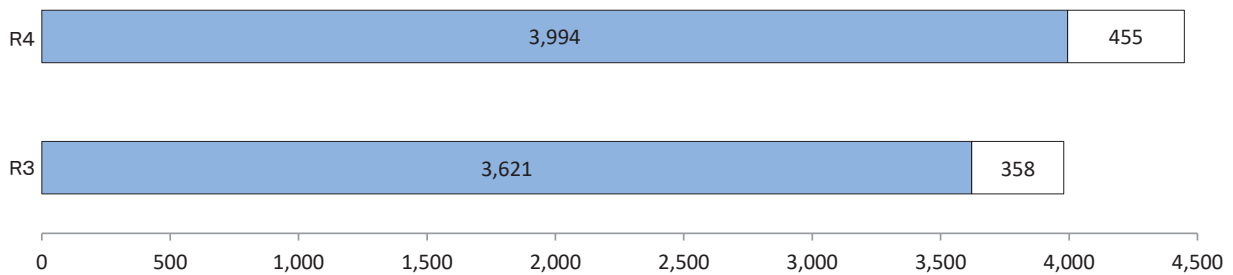
	令和4年度決算 (A)	令和3年度決算 (B)	増減	
			(A)-(B)	(A)/(B)
収入	44億4,865万3千円	39億7,907万円	4億6,958万3千円	111.8%
支出	28億2,381万6千円	29億4,244万1千円	△1億1,862万5千円	96.0%
差額	16億2,483万7千円	10億3,662万9千円	5億8,820万8千円	156.7%

(1) 収入

(単位 百万円(消費税込み))

(年度)

■ 料金収入 □ その他

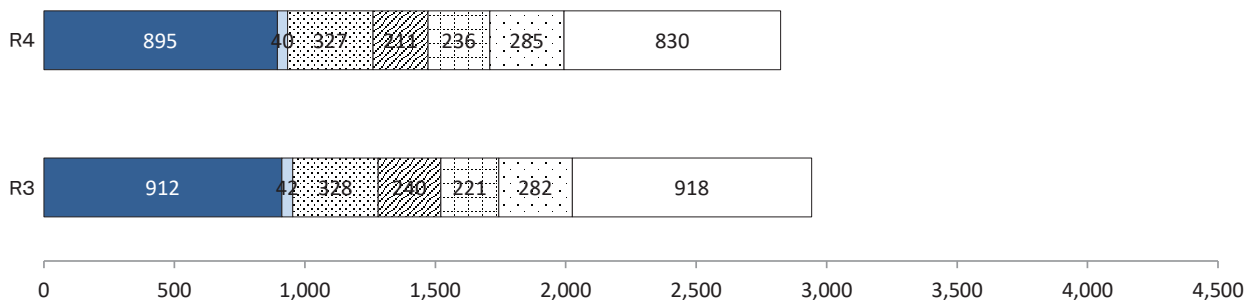


(2) 支出

(単位 百万円(消費税込み))

(年度)

■ 減価償却費 □ 支払利息 □ 給与費 □ 修繕費 □ 交付金 □ 共有設備費等分担金 □ その他



【交付金】 地方公共団体所有の固定資産のうち、使用実態が民間所有と類似しているものに対して、固定資産税に代えて交付する国有資産等所在市町村交付金など

4 資本的収支

- ・収入は、企業債借入額の増加等により、前年度決算を上回りました。
- ・支出は、基幹発電所の大規模改修工事に伴う建設改良費の増加等により、前年度決算を上回りました。

(消費税込み)

	令和4年度決算 (A)	令和3年度決算 (B)	増減	
			(A)-(B)	(A)/(B)
収入	39億9,901万4千円	27億3,116万9千円	12億6,784万5千円	146.4%
支出	59億1,998万7千円	45億9,787万4千円	13億2,211万3千円	128.8%
差額	△19億2,097万3千円	△18億6,670万5千円	△5,426万8千円	

※【収入内訳】企業債 39億2,000万円 国庫補助金 2,895万3千円 固定資産売却代金 6万円 寄附金 5,000万円

※【支出内訳】建設改良費 52億4,880万7千円 企業債償還金 6億5,118万円 一般会計繰出金 2,000万円

※ 令和4年度支出には、令和3年度からの繰越額が含まれています。

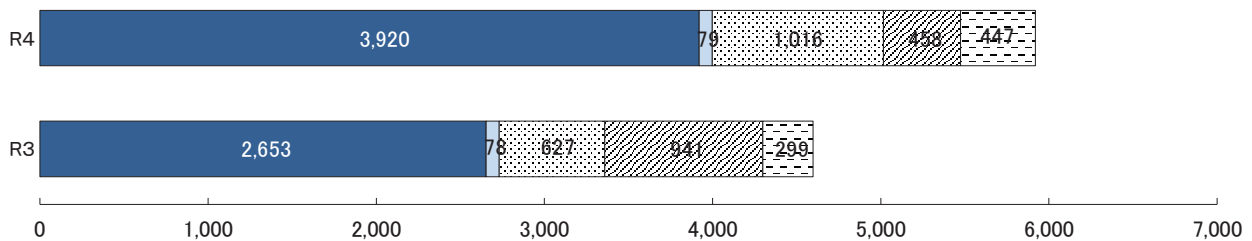
※ 収入が支出に対して不足する額は、損益勘定留保資金、積立金、消費税資本的収支調整額で補てんしました。

(1) 収入

(単位 百万円(消費税込み))

■企業債 □補助金等 ▨補填財源(損益勘定留保資金) ▩補填財源(積立金) ▪補填財源(資本的収支調整額)

(年度)

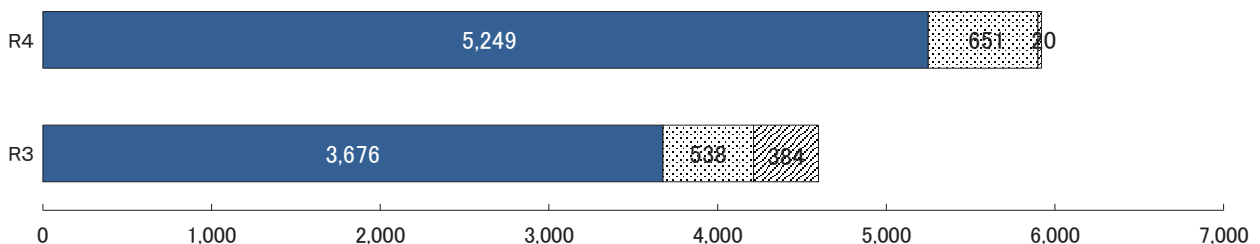


(2) 支出

(単位 百万円(消費税込み))

■建設改良費 □企業債償還金 ▨一般会計繰出金

(年度)



5 企業債の状況

区分	令和3年度末残高	令和4年度発行額	令和4年度償還額	令和4年度末残高
金額	96億4,006万2千円	39億2,000万円	6億5,118万円	129億888万2千円

6 建設改良事業の実施状況

(電気事業全体: 52億4,880万7千円。うち前年度からの繰越額14億8,269万2千円)

- ・春近発電所大規模改修工事 16億6,963万1千円
- ・美和発電所大規模改修工事 16億1,297万4千円 ほか

7 令和5年度への建設改良繰越の状況

(繰越額 45億4,710万1千円)

- ・美和発電所大規模改修工事 9億5,648万8千円 ほか

8 損益計算書

(消費税抜き)

	令和4年度 (A)	令和3年度 (B)	増減(A)-(B)	(A)/(B)
電気事業収益	38億8,953万9千円	35億5,927万6千円	3億3,026万3千円	109.3%
営業収益	37億7,860万6千円	34億2,681万7千円	3億5,178万9千円	110.3%
電力料	36億3,073万2千円	32億9,162万4千円	3億3,910万8千円	110.3%
その他	1億4,787万4千円	1億3,519万3千円	1,268万1千円	109.4%
営業外収益	1億1,093万3千円	1億3,245万9千円	△2,152万6千円	83.7%
うち長期前受金戻入	7,253万8千円	8,468万6千円	△1,214万8千円	85.7%
電気事業費用	27億1,135万5千円	28億2,127万2千円	△1億991万7千円	96.1%
営業費用	26億5,878万2千円	27億7,738万9千円	△1億1,860万7千円	95.7%
水力発電費	23億3,427万8千円	24億3,680万3千円	△1億252万5千円	95.8%
一般管理費	2億2,030万9千円	2億5,109万1千円	△3,078万2千円	87.7%
管平ダム管理費	4,860万8千円	3,920万7千円	940万1千円	124.0%
湯の瀬ダム管理費	1,868万4千円	2,111万9千円	△243万5千円	88.5%
高遠ダム管理費	3,690万3千円	2,912万2千円	778万1千円	126.7%
受託工事費	0円	4万7千円	△4万7千円	皆減
営業外費用	5,257万3千円	4,388万3千円	869万円	119.8%
支払利息	3,989万1千円	4,175万3千円	△186万2千円	95.5%
その他	1,268万2千円	213万円	1,055万2千円	595.4%
経常損益	11億7,818万4千円	7億3,800万4千円	4億4,018万円	159.6%
純損益	11億7,818万4千円	7億3,800万4千円	4億4,018万円	159.6%

9 貸借対照表

(消費税抜き)

	令和5年3月31日現在 (A)	令和4年3月31日現在 (B)	増減(A)-(B)	(A)/(B)
資産	368億1,556万6千円	332億8,245万円	35億3,311万6千円	110.6%
固定資産	313億203万7千円	274億352万8千円	38億9,850万9千円	114.2%
有形固定資産	307億6,547万2千円	268億9,498万9千円	38億7,048万3千円	114.4%
無形固定資産	4億3,678万3千円	4億877万3千円	2,801万円	106.9%
投資その他の資産	9,978万2千円	9,976万6千円	1万6千円	100.0%
流動資産	55億1,352万9千円	58億7,892万2千円	△3億6,539万3千円	93.8%
現金預金	47億9,508万1千円	52億9,721万9千円	△5億213万8千円	90.5%
その他	7億1,844万8千円	5億8,170万3千円	1億3,674万5千円	123.5%
負債	161億5,502万5千円	137億8,009万2千円	23億7,493万3千円	117.2%
固定負債	128億3,467万7千円	95億1,748万1千円	33億1,719万6千円	134.9%
うち企業債	122億8,822万1千円	89億8,888万1千円	32億9,934万円	136.7%
流動負債	9億3,088万8千円	18億7,956万7千円	△9億4,867万9千円	49.5%
うち企業債	6億2,066万円	6億5,118万円	△3,052万円	95.3%
繰延収益	23億8,946万円	23億8,304万4千円	641万6千円	100.3%
資本	206億6,054万1千円	195億235万8千円	11億5,818万3千円	105.9%
資本金	182億263万2千円	177億6,462万8千円	4億3,800万4千円	102.5%
剰余金	24億5,790万9千円	17億3,773万円	7億2,017万9千円	141.4%
資本剰余金	3,143万5千円	3,143万5千円	0円	100.0%
利益剰余金	24億2,647万4千円	17億629万5千円	7億2,017万9千円	142.2%
負債・資本合計	368億1,556万6千円	332億8,245万円	35億3,311万6千円	110.6%

10 キャッシュフロー計算書

(消費税抜き)

	令和4年度 (A)	令和3年度 (B)	増減(A)-(B)
I 業務活動によるCF	17億4,542万円	11億1,182万2千円	6億3,359万8千円
II 投資活動によるCF	△55億1,637万8千円	△42億4,865万3千円	△12億6,772万5千円
III 財務活動によるCF	32億6,881万9千円	21億1,541万4千円	11億5,340万5千円
IV 資金増減額	△5億213万9千円	△10億2,141万7千円	5億1,927万8千円
V 資金期首残高	52億9,722万円	63億1,863万6千円	△10億2,141万6千円
VI 資金期末残高	47億9,508万1千円	52億9,721万9千円	△5億213万8千円

Ⅲ 水道事業

1 業務量及び料金収入

- ・ 末端給水事業では、給水戸数は予算及び前年度決算を上回ったものの、戸当たり水量の減により、料金収入は前年度並みとなりました。
- ・ 用水供給事業では、悪天候による取水障害により、一時送水制限を行ったことから、供給量、料金収入ともに予算を下回りましたが、前年度決算は上回りました。

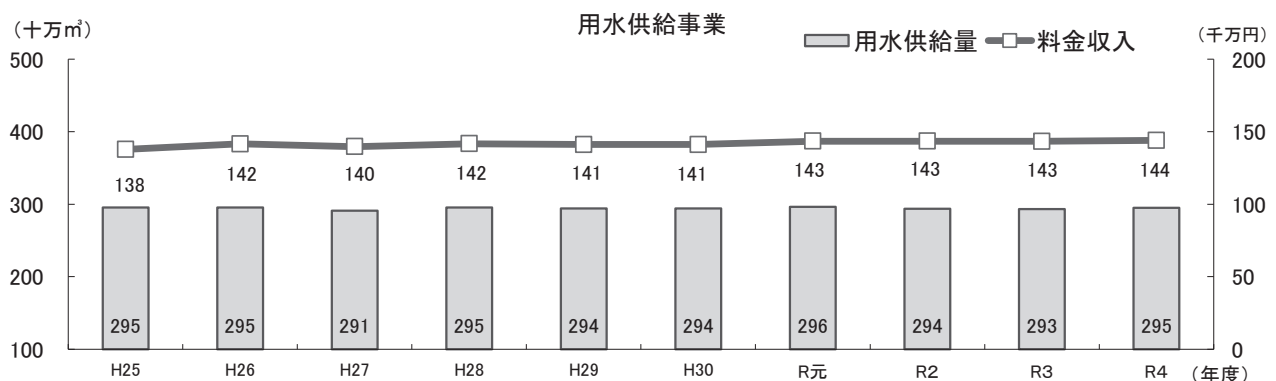
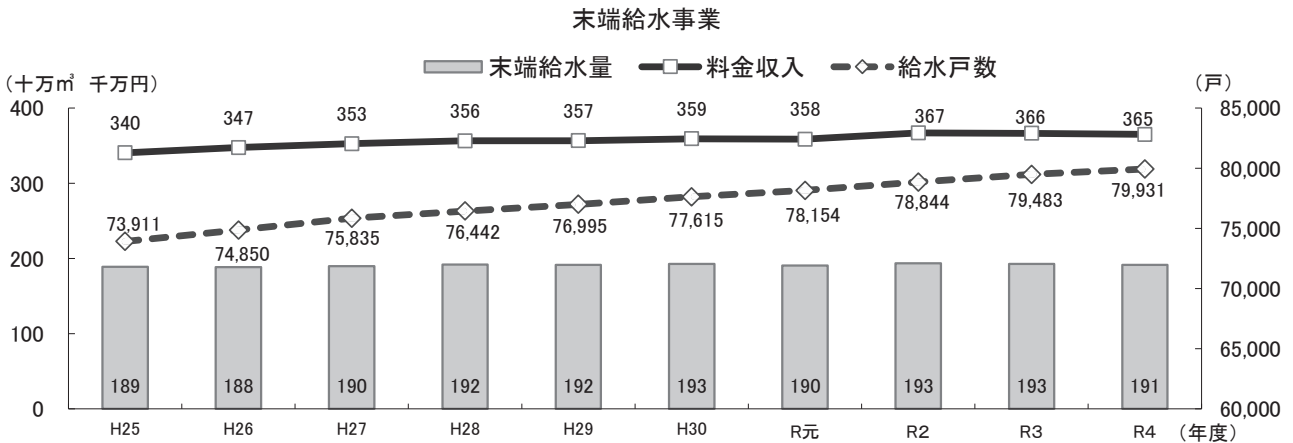
(消費税込み)

		令和4年度決算 (A)	令和3年度決算 (B)	増減	
				(A)-(B)	(A)/(B)
末端給水	給水戸数	7万9,931戸 (7万9,470戸)	7万9,483戸	448戸	100.6%
	(延べ戸数)	95万8,965戸	95万2,634戸	6,331戸	100.7%
	給水量	1,912万1千m ³ (1,927万9千m ³)	1,925万8千m ³	△13万7千m ³	99.3%
	料金	36億5,046万7千円 (36億6,667万9千円)	36億6,430万1千円	△1,383万4千円	99.6%
用水供給	供給量	2,948万9千m ³ (2,955万5千m ³)	2,934万2千m ³	14万7千m ³	100.5%
	料金	14億4,022万4千円 (14億4,346万円)	14億3,307万3千円	715万1千円	100.5%
水道料金計		50億9,069万1千円 (51億1,013万9千円)	50億9,737万4千円	△668万3千円	99.9%

※()内は予算数値

2 業務量及び料金収入の推移

- ・ 末端給水事業は給水戸数が増加している一方、戸当たり使用水量の減少に伴い、給水量及び料金収入は横ばいとなっています。用水供給事業は供給量、料金収入ともに安定して推移しています。



3 収益的収支

- ・ 収入は、ほぼ前年度並みとなりました。
- ・ 支出は、電気代の高騰や、用水供給事業における委託料の増により、前年度決算を上回りました。

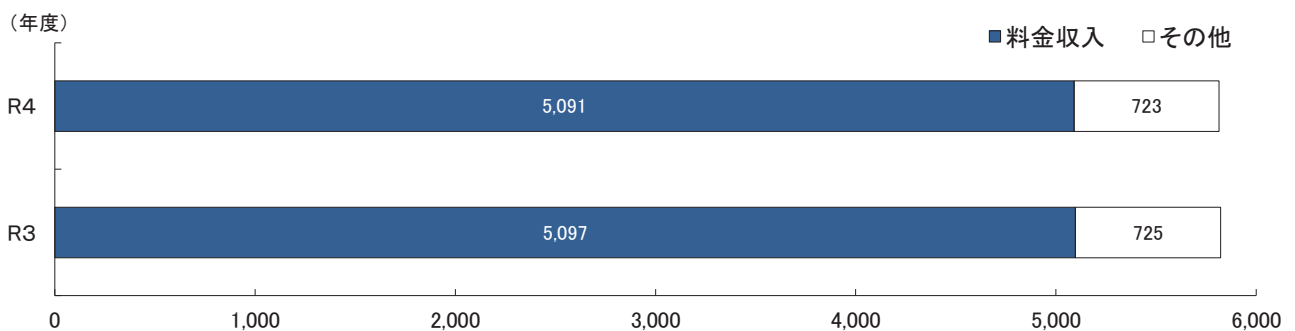
(消費税込み)

		令和4年度決算 (A)	令和3年度決算 (B)	増減	
				(A)－(B)	(A)/(B)
末端給水	収入	42億6,388万5千円	42億9,955万9千円	△3,567万4千円	99.2%
	支出	36億9,482万9千円	36億7,975万1千円	1,507万8千円	100.4%
	差額	5億6,905万6千円	6億1,980万8千円	△5,075万2千円	91.8%
用水供給	収入	15億4,976万7千円	15億2,257万7千円	2,719万円	101.8%
	支出	14億686万6千円	12億2,565万6千円	1億8,121万円	114.8%
	差額	1億4,290万1千円	2億9,692万1千円	△1億5,402万円	48.1%
計	収入	58億1,365万2千円	58億2,213万6千円	△848万4千円	99.9%
	支出	51億169万5千円	49億540万7千円	1億9,628万8千円	104.0%
	差額	7億1,195万7千円	9億1,672万9千円	△2億477万2千円	77.7%

【水道事業会計】

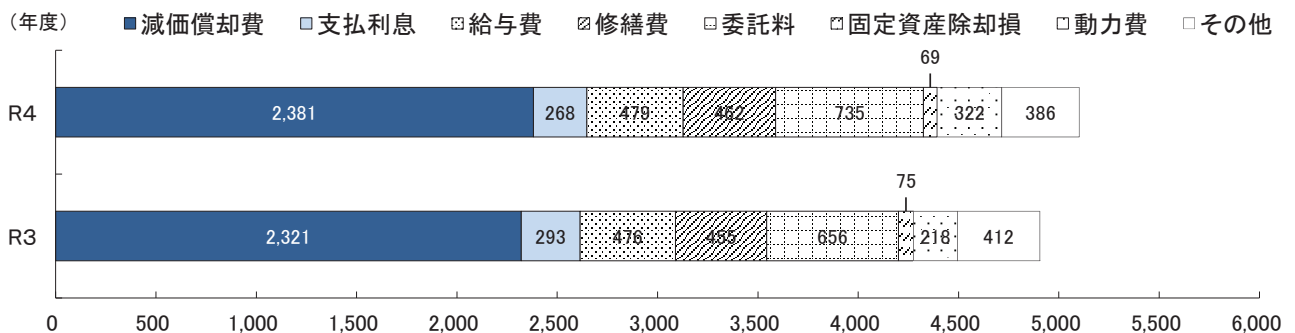
(1) 収入

(単位 百万円(消費税込み))



(2) 支出

(単位 百万円(消費税込み))



4 資本的収支

- ・ 末端給水事業では、収入は企業債借入額の増により、支出は建設改良費の増により前年度を上回りました。
- ・ 用水供給事業では、収入は企業債借入額の減により、支出は建設改良費の減により前年度を下回りました。

(消費税込み)

		令和4年度決算 (A)	令和3年度決算 (B)	増減	
				(A)-(B)	(A)/(B)
末端給水	収入	22億2,386万2千円	17億434万9千円	5億1,951万3千円	130.5%
	支出	38億7,023万9千円	35億3,860万円	3億3,163万9千円	109.4%
	差額	△16億4,637万7千円	△18億3,425万1千円	1億8,787万4千円	
用水供給	収入	2億6,902万1千円	3億1,131万9千円	△4,229万8千円	86.4%
	支出	5億2,251万7千円	13億1,245万5千円	△7億8,993万8千円	39.8%
	差額	△2億5,349万6千円	△10億113万6千円	7億4,764万円	
計	収入	24億9,288万3千円	20億1,566万8千円	4億7,721万5千円	123.7%
	支出	43億9,275万6千円	48億5,105万5千円	△4億5,829万9千円	90.6%
	差額	△18億9,987万3千円	△28億3,538万7千円	9億3,551万4千円	

※【収入内訳】 企業債 22億9,400万円 工事負担金 1億9,859万5千円 固定資産売却代金 28万8千円

※【支出内訳】 建設改良費 27億7,840万8千円 企業債償還金 16億1,434万8千円

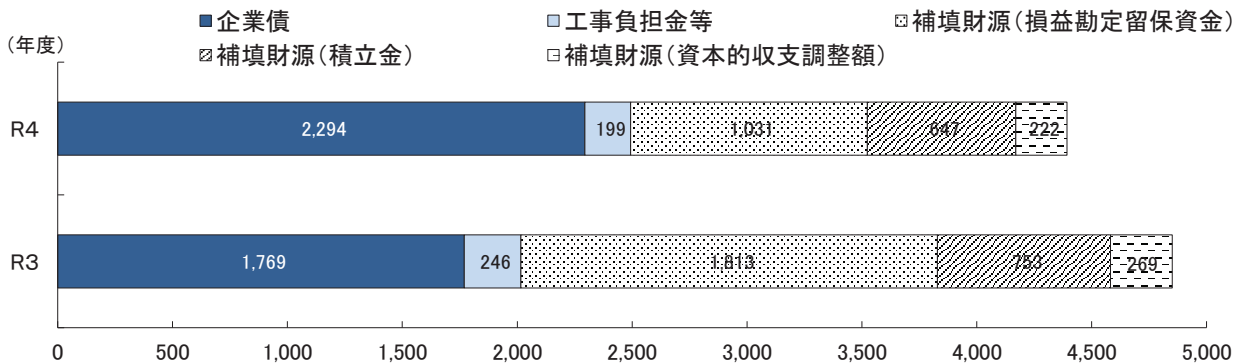
※ 令和4年度決算支出には、令和3年度決算からの繰越額10億7,216万4千円が含まれています。

※ 収入が支出に対して不足する額は、損益勘定留保資金、積立金、消費税資本的収支調整額で補てんしました。

【水道事業会計】

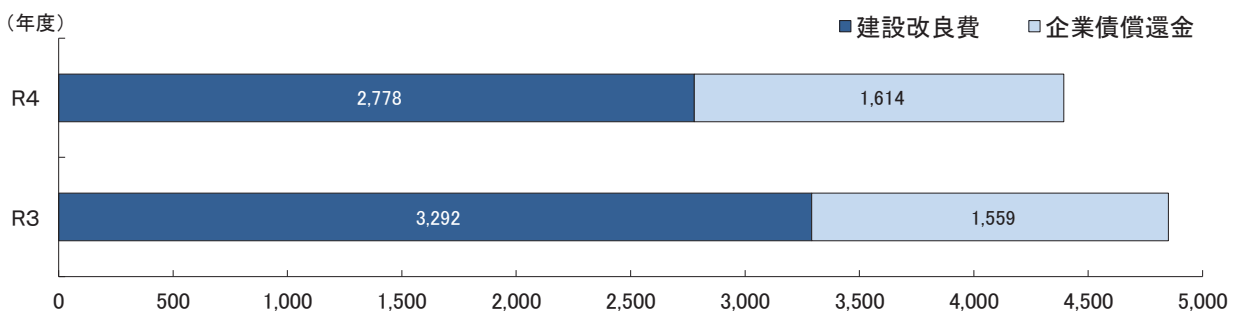
(1) 収入

(単位 百万円(消費税込み))



(2) 支出

(単位 百万円(消費税込み))



5 企業債の状況

	令和3年度末残高	令和4年度発行額	令和4年度償還額	令和4年度末残高
末端給水事業	199億9,653万6千円	20億2,525万円	14億7,029万9千円	205億5,148万7千円
用水供給事業	24億6,767万3千円	2億6,875万円	1億4,404万9千円	25億9,237万4千円
計	224億6,420万9千円	22億9,400万円	16億1,434万8千円	231億4,386万1千円

6 建設改良事業の実施状況 (水道事業全体:27億7,840万8千円。うち前年度からの繰越額10億7,216万4千円)

[末端給水事業]

- ・ 諏訪形浄水場次亜貯蔵槽取替工事、諏訪形中央監視制御装置更新工事 5億3,831万5千円
- ・ 坂城町中之条 配水管布設替工事 8,424万9千円
- ・ 長野市篠ノ井 安心の蛇口設置工事 2,835万8千円 ほか

[用水供給事業]

- ・ 塩尻市柿沢 東山支線管路耐震管布設工事 1億6,834万4千円 ほか

7 令和5年度への建設改良繰越の状況 (繰越額 11億5,672万8千円)

[末端給水事業]

- ・ 諏訪形浄水場次亜貯蔵槽取替工事、四ツ屋浄水場小松原送水ポンプ設備更新工事 1億9,945万4千円
- ・ 千曲市上山田 送配水管布設替工事 8,558万6千円 ほか

[用水供給事業]

- ・ 塩尻市棧敷～柿沢 東山支線管路耐震管布設工事 3億1,647万5千円 ほか

8 損益計算書

(消費税抜き)

	令和4年度 (A)	令和3年度 (B)	増減(A)-(B)	(A)/(B)
水道事業収益	53億4,465万1千円	53億3,589万3千円	875万8千円	100.2%
営業収益	47億851万7千円	47億923万9千円	△72万2千円	100.0%
給水収益	33億1,860万6千円	33億3,118万3千円	△1,257万7千円	99.6%
用水供給収益	13億929万5千円	13億279万3千円	650万2千円	100.5%
その他	8,061万6千円	7,526万3千円	535万3千円	107.1%
営業外収益	6億3,613万4千円	6億2,665万4千円	948万円	101.5%
うち長期前受金戻入	5億2,488万1千円	5億2,445万8千円	42万3千円	100.1%
水道事業費用	48億5,710万円	46億8,909万5千円	1億6,800万5千円	103.6%
営業費用	45億8,727万9千円	43億9,369万8千円	1億9,358万1千円	104.4%
原水及び浄水費	3億8,776万1千円	3億6,063万1千円	2,713万円	107.5%
配水及び給水費	6億4,399万円	5億8,050万3千円	6,348万7千円	110.9%
用水供給費	6億6,337万7千円	5億6,491万1千円	9,846万6千円	117.4%
一般管理費	4億3,014万2千円	4億7,442万9千円	△4,428万7千円	90.7%
減価償却費	23億8,074万2千円	23億2,109万2千円	5,965万円	102.6%
資産減耗費	8,126万9千円	9,213万2千円	△1,086万3千円	88.2%
営業外費用	2億6,982万1千円	2億9,539万7千円	△2,557万6千円	91.3%
支払利息	2億6,766万5千円	2億9,279万5千円	△2,513万円	91.4%
その他	215万6千円	260万2千円	△44万6千円	82.9%
経常損益	4億8,755万1千円	6億4,679万8千円	△1億5,924万7千円	75.4%
純損益	4億8,755万1千円	6億4,679万8千円	△1億5,924万7千円	75.4%

9 貸借対照表

(消費税抜き)

	令和5年3月31日現在 (A)	令和4年3月31日現在 (B)	増減(A)-(B)	(A)/(B)
資産	621億7,640万円	608億5,897万5千円	13億1,742万5千円	102.2%
固定資産	545億7,349万6千円	544億3,525万9千円	1億3,823万7千円	100.3%
有形固定資産	544億385万3千円	542億7,038万7千円	1億3,346万6千円	100.2%
無形固定資産	4,286万1千円	3,810万6千円	475万5千円	112.5%
投資その他の資産	1億2,678万2千円	1億2,676万6千円	1万6千円	100.0%
流動資産	76億290万4千円	64億2,371万6千円	11億7,918万8千円	118.4%
現金預金	70億8,855万円	58億2,697万2千円	12億6,157万8千円	121.7%
その他	5億1,435万4千円	5億9,674万4千円	△8,239万円	86.2%
負債	363億5,874万9千円	355億2,887万5千円	8億2,987万4千円	102.3%
固定負債	218億8,869万2千円	212億7,549万8千円	6億1,319万4千円	102.9%
うち企業債	214億7,252万8千円	208億4,986万1千円	6億2,266万7千円	103.0%
流動負債	29億6,894万2千円	24億5,843万3千円	5億1,050万9千円	120.8%
うち企業債	16億7,133万3千円	16億1,434万8千円	5,698万5千円	103.5%
繰延収益	115億111万5千円	117億9,494万4千円	△2億9,382万9千円	97.5%
資本	258億1,765万1千円	253億3,010万円	4億8,755万1千円	101.9%
資本金	250億8,417万3千円	244億3,737万5千円	6億4,679万8千円	102.6%
剰余金	7億3,347万8千円	8億9,272万5千円	△1億5,924万7千円	82.2%
資本剰余金	2億4,592万7千円	2億4,592万7千円	△0円	100.0%
利益剰余金	4億8,755万1千円	6億4,679万8千円	△1億5,924万7千円	75.4%
負債・資本合計	621億7,640万円	608億5,897万5千円	13億1,742万5千円	102.2%

10 キャッシュフロー計算書

(消費税抜き)

	令和4年度 (A)	令和3年度 (B)	増減(A)-(B)
I 業務活動によるCF	23億8,233万9千円	23億6,599万1千円	1,634万8千円
II 投資活動によるCF	△18億41万3千円	△29億5,057万2千円	11億5,015万9千円
III 財務活動によるCF	6億7,965万2千円	2億1,000万7千円	4億6,964万5千円
IV 資金増減額	12億6,157万8千円	△3億7,457万4千円	16億3,615万2千円
V 資金期首残高	58億2,697万2千円	62億154万6千円	△3億7,457万4千円
VI 資金期末残高	70億8,855万円	58億2,697万2千円	12億6,157万8千円